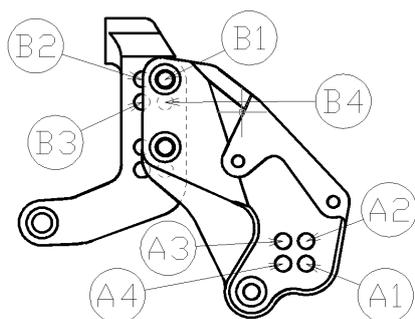
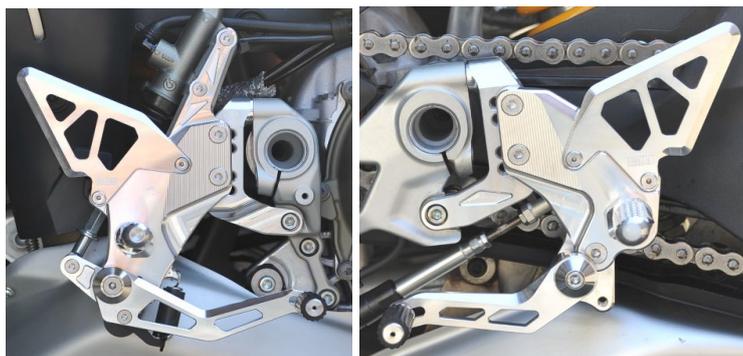


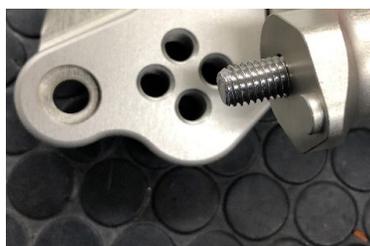
この度はアエラ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 本製品の取り付けには重要保安部品周りの作業を含みますので、専門の知識・技術
 を持たれる方が作業に当たっていただく事をお勧め致します。

AE-10095
 参考作業時間: 1h



	ポジション		純正比	
	ステップ バー取付 位置	ベース取 付位置	前	上
①	A1	B1	30mm	0mm
②	A1	B2	40mm	0mm
③	A1	B3	40mm	-10mm
④	A1	B4	30mm	-10mm
⑤	A2	B1	30mm	10mm
⑥	A2	B2	40mm	10mm
⑦	A3	B2	50mm	10mm
⑧	A4	B2	50mm	0mm
⑨	A4	B3	50mm	-10mm

- ※ 締め付けトルク: 18Nm
- ※ ロックタイト243(中強度)相当推奨
- ※ ①が出荷時の位置となります。

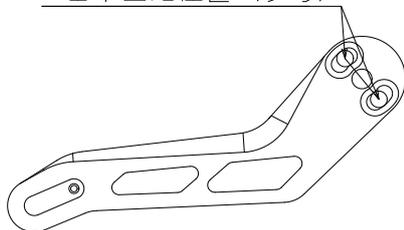


ステップバー取付位置変更

- ・ステップバー取り付けボルトを取り外し、ステップバー偏心カラーを回転させます。
- ステップベースに開けられたネジ穴を使用する事でポジションを前後10mm、上下10mmに変更する事ができます。

※ロックタイト243相当推奨

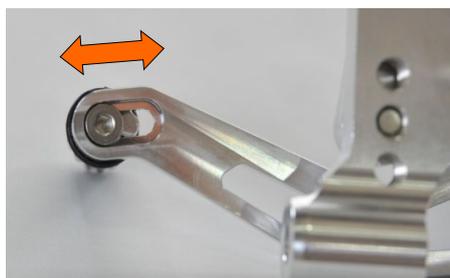
基準固定位置 (参考)



チェンジペダル高さ調整

- ・左図のボルト2本(M5)を緩め任意の高さで固定して下さい。
- また、M6フットカラーもしっかり締め込んで下さい。
- ※高さの調節をする前にシフトロッドの長さ調節を必ず先に行って下さい。シフトが入りにくなる等の問題が起きます。
- 組み付け要項『1-B』参照。

※ロックタイト243相当推奨



ペダル先位置調節

- ・任意の位置にスライドさせることで、ペダルとステップバーとの距離を調節する事ができます。

※ロックタイト243相当推奨

※作業時は平坦な場所でメンテナンススタンドを使用してください。

左(シフト)側

【A】純正のステップを取り外します。

1) ステップアセンブリーを取り外します。

このとき、シフトロッドを養生テープなどで保護することで、フレームなどへのキズを防止して下さい。

2) DQS(シフターボディー)より純正シフトロッドを取り外し、AELLAシフトロッドと交換して下さい。

※取り外しが硬い場合はシフターボディーを傷付け無い様に養生したうえバイスで挟み、ヒートガンで可能な限りシフターボディーに熱が伝わらない様に暖め、取り外して下さい。ネジは正ネジです。

【B】シフト側を装着します。

1) ベースブラケット L を車体に取り付けて下さい。

※トルク20Nm/ロックタイト243相当推奨

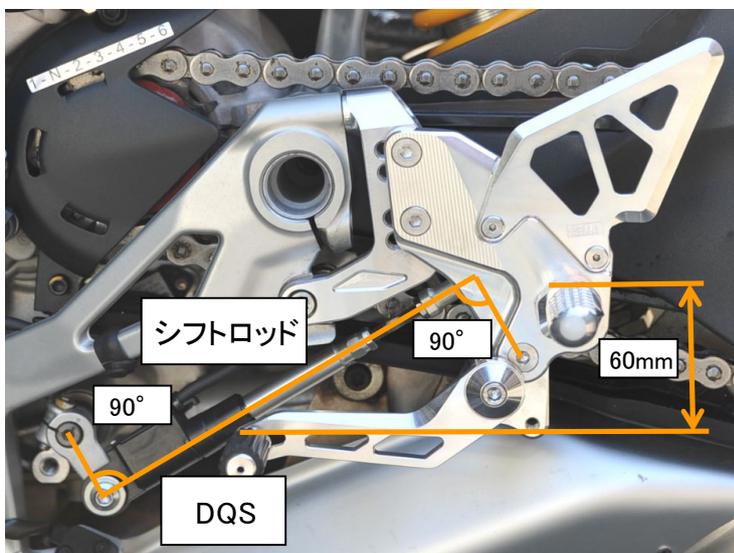
2) AELLAシフトロッドをステップアセンブリーに装着します。

各ポジションの基準としてステップバーとペダル先の上下幅を60mmになるようにターンバックルを回転調節してナットを締め固定して下さい。

※下図の様に、シフトアーム、シフトロッド、チェンジペダルBの取り付け角度が各々90°になる様調整して下さい。

3) ステップアセンブリーをベースブラケットに取り付けて下さい。

※締め付けトルク: 18Nmロックタイト243相当推奨



基準固定位置 (参考)



●ポジション変更時の注意点として、上図の様にペダル調整範囲を基準固定位置(参考)にした後にステップバーとペダル先の上下幅を60mmに調整固定した後、ペダル先高さを変更調整して下さい。

※上図の様にベースブラケットの取付面とステップバー上面を90°にして計測して下さい。

※締め込んだ際、ロッドエンドが横を向かない様、注意して下さい。

※シフトロッドのネジ部分の嵌合は7mm以上確保して下さい。

4) その後に、ペダル先を±12mmの範囲で変更調整して下さい。

5) リアタイヤを手で回転させながらギアチェンジを行って、ギアの入りや干渉などをチェックして下さい。シフター部分が少し延びる構造ですので、チェック時はこのことも考慮に入れて下さい。

※特にサスペンションがストロークした際の干渉にご注意下さい。

ターンバックルとシフトロッド、ロッドエンドへのねじ込み量が7mm以下の場合や、ねじ込めない状態の場合は、チェンジアームの角度を変えて、再度チェンジロッド量を調節して下さい。

その際は、フロントスタンドやリヤスタンドで車体を直立させ、サイドスタンドが取り付けられているベースのネジを取り外し、シフトアームネジ部に工具が入る空間分ずらして調整して下さい。

6) 最後にヒールガードを装着して下さい。



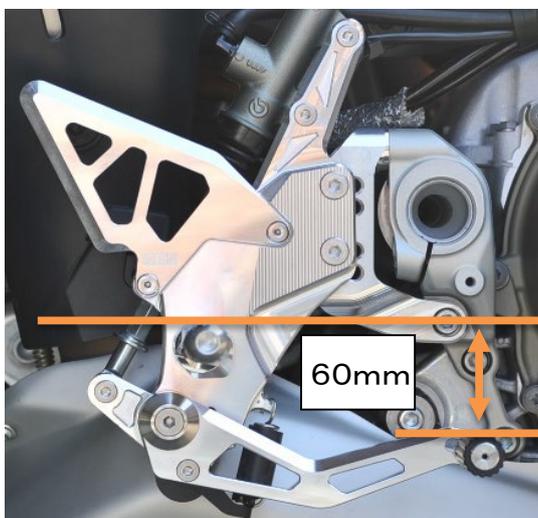
右(ブレーキ)側

逆チェンジ仕様

- ・逆チェンジ仕様にするには、チェンジペダルアーム裏側のロッドエンドを左図○印へ変更してください。
- ピロカラー、ネジは同じものを使用して下さい。

※ロックタイト7649相当(硬化促進剤)+ロックタイト263相当推奨

注意点:この部分のネジは特に緩みやすいので、正→逆、逆→正に変更する際は、必ずネジロック剤を使用するとともに緩みがないか適時チェックして下さい。

**【A】 純正ステップを取り外します。**

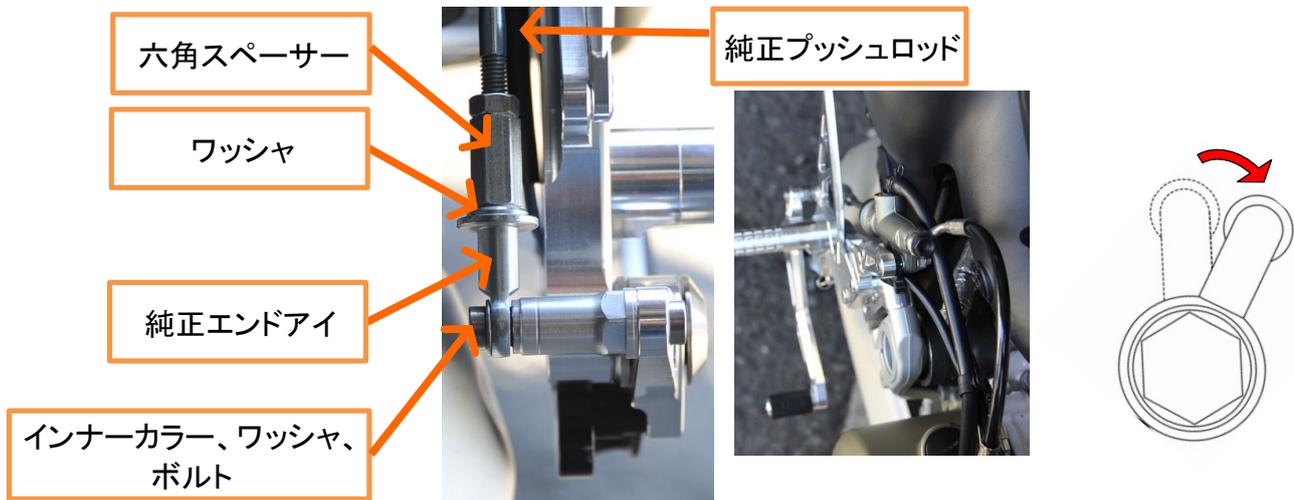
- 1)リアマスターシリンダーを固定しているボルトを外しマスターシリンダーを養生テープ等で邪魔にならない場所に避けて固定して下さい。
- 2)純正ステップを取り外して下さい、ストップスイッチも取り外して下さい。
※ブレーキストップスイッチの取り外しは、スイッチと取り付け面との隙間に細いマイナスドライバー等を差し込み、取付面に対し垂直にすくい上げる様に取り外して下さい。
斜めにこじったりするとスイッチ本体や、固定爪を破損させる原因になりますので注意して下さい。
- 3)ブレーキブッシュロッドをエンドアイから取り外してからエンドアイをペダルから取り外して下さい。
※エンドアイ、エンドアイ取り付けボルトは再使用します。

【B】 ブレーキ側を装着します。

- 1)純正の四角いゴムカバーを本製品ヒートガードステーに取り付けて下さい。



- 2)ベースブラケットRを車体に取り付けて下さい。
※トルク20Nm/ロックタイト243相当推奨
- 3)純正エンドアイを取り付けて下さい。
※エンドアイ取付けボルトの胴部分にはグリス、ネジ部分にはロックタイト263相当を塗布して下さい。
- 4)ワッシャ、六角スペーサー、純正プッシュロッドを取り付けて下さい。



5) ステップアッセンブリーをベースブラケットに取り付けて下さい。

※トルク18Nm／ロックタイト243相当推奨

6) ブレーキペダルストッパーを回転させペダルの高さを調節し、しっかりと固定して下さい。

それに合わせてプッシュロッドの長さを調整して下さい。

※遊びの量が適切でないと、ブレーキのロックやエアかみの原因となります。

※プッシュロッドとロッドエンドのネジ部の割合は10mm以上必要です。

7) 右上画像を参考に、バンジョーの位置を無理の無い角度に調整して下さい。

8) 調整が完了したら、ブレーキ及びビストプランプの作動と各部干渉などのチェックを行って下さい。

※ブレーキペダル先をポジションによって上へ設定する際にリターンズプリング強さを調整

したい場合は、リターンズプリングプレートの穴位置を変更してください。

上の穴に変更すると弱くなります、下の穴に変更すると強くなります。

※最後に各部の干渉をチェックしてください。

※初回走行後を含め、定期的に動作やネジの緩みなどを点検し、必要に応じて増し締めや調整を行ってください。

※何か問題が発生した場合は、速やかに使用を中止し、カスノモーターサイクル アエラ事業部までご連絡下さい。



取り付けにあたってのご注意

- ・走行直後は、各パーツが熱くなり火傷の危険性があります、必ず冷えている状態で作業を行って下さい。
- ・作業は必ず安全な場所で車体を安定させ、十分注意して作業を行って下さい。
- ・メンテナンス不良、取り付け作業上の不備、誤った使用での保証は致しません。
- ・本製品の取り付け後の返品はお受けできません。
- ・金属部品のエッジ、角などには注意して下さい。
- ・部品の曲がり、変形などが発生した場合は速やかに補修を行って下さい。
- ・組み付け作業を行う際はメーカー発行のサービスマニュアル(整備要領書)を熟読して下さい。
- ・各ネジの参考締めトルクはM5(約3～約3.5Nm)、M6(約5～約6Nm)、M8(約10～約12Nm)です。
- ※締め付け参考トルクはネジが緩まない事を保証するものではありません。
- ※取り付け後、走行中の振動によって必ずネジは緩みます定期的に点検、増し締めを行って下さい。

アルマイト製品について

- ・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
- ・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
- ・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
- ・アルマイト厚みは、0.005mm～0.02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
- ・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分(接点)には色が付かない場合があります。

以上はアルマイト処理の性質で避けられない為、クレーム対象にはなりません。予めご了承下さい。